

【島のくらしの情報】

ケラマ諸島渡嘉敷島

①仕事（収入）の状況	<p>・渡嘉敷島の産業には、第三次産業（観光などの）宿泊・飲食・サービス業（85.4%）、第二次産業 建設業・製造業（8.9%）、第一次産業 漁業・農業（5.8%）があります。</p>
②住居の状況（貸家、空き家など）	<p>・島内には公営住宅が70戸（渡嘉敷地区20戸、渡嘉志久地区28戸、阿波連地区22戸）整備されています。 ●お問い合わせ：総務課 電話098-987-2321</p>
③医療環境の状況	<p>渡嘉敷診療所（月曜日～金曜日、9:00～12:00、14:00～17:00）※急患の場合は沖縄本島までヘリの移送もある 歯科診療所（月曜日～金曜日、9:30～12:30・15:00～18:30、土曜日9:30～12:30） 産婦は、本土の病院での検診・出産が必要となります。村では妊産婦の方の負担軽減のため、海上運賃などの補助を行っています。</p>
④福祉環境の状況	<p>島内には社会福祉協議会があり、訪問介護サービス、デイサービス、短期入所生活介護サービス、生活支援サービスがあります。</p>
⑤教育環境の状況	<p>とかしき保育所 ※1才から幼稚園の入園時期まで、定員30人以内 渡嘉敷幼稚園 ※幼稚園では預り保育有（12：00～17：15） 渡嘉敷小中学校 阿波連小学校</p>
⑥上下水道・電気・ガスの状況	<p>・島内の水道利用状況（普及率）は100%です。／ し尿処理は、約87%が水洗化しています。 ・ガスはプロパンです。 ・電気は、島内にある火力発電所を利用。</p>

<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p>1. 那覇空港から泊港（那覇市）までの移動方法</p> <p>【車のご利用（那覇空港から約20分）】 那覇空港 → 国道58号線(那覇向け) → 泊ふ頭入口交差点を左折→ひとつめの信号を右折<南岸ゲート></p> <p>【モノレールのご利用】 那覇空港駅→美栄橋駅（約14分）→徒歩（約10分）</p> <p>【バスのご利用】 国内線旅客ターミナル前バス停→泊高橋バス停（約30分～45分）→徒歩（約1分） （バス路線については、HP：バスナビ沖縄 沖縄本島路線バス総合案内システムで検索ください）</p> <p>2. 泊港から渡嘉敷港までの移動方法 泊港から「マリンライナーとかしき」（2便、約35分）と「フェリーとかしき」（1便、約70分）が毎日運航しております。</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p>村内での移動方法</p> <p>渡嘉敷地区～阿波連地区：船の入出港時刻に合わせて定期バスが運行。（約15分） （渡嘉敷地区～渡嘉志久地区までの定期バスはありません。）その他の移動手段として、タクシーやレンタカー等があります。</p>
<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p>商店（個人経営）2事業所、JA購買所1店舗 物価：沖縄本島の1.2～1.5倍</p>

⑩これまでの移住実績	特になし
⑪移住を希望される方の短期滞在、 下見に対する支援の状況	特になし
⑫移住にあたっての支援の状況	特になし
⑬そのほか島での暮らしぶりについて 伝えておくべき必要な情報	・地区の一斉清掃や寄り合いなどに積極的に参加し、自分から地域に溶け込む努力をすることが大切です。